

「二度上峠自転車行」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

久しぶりに、北軽井沢から二度上峠まで自転車でのぼってきた。二度上峠(にどあげとうげ)というのは、高崎市と長野原町の境界にある、標高 1390M の峠で、浅間高原から高崎方面に直接抜けられる、便利な県道である。



私の山荘からこの峠までは約 8km、標高差は 340M ある。私の自転車は、ミニベロ・折りたたみ可能。電動アシスト付・・・という珍しい車種だ。電動とはいえ、自転車にとってはかなりの急登。久しぶりだったこともあり、結構疲れた。



「二度上峠への道」 群馬県道 54 号線
峠までは、連続した結構キツイ上り坂。

電動アシスト自転車というのは、まさに「アシスト」であって、基本は運転者が自力でこがなければ走らない。速度が低いほど強いアシストを得られ、時速 25km を超えると、アシスト 0 になる。上り坂では、「自転車が力を貸してくれている」・・・というよりは「誰かが後ろから押してくれている」という感覚だ。はじめて乗った時は、不思議な感覚に驚いた。



「峠近し」 右手に鼻曲山が見えると、峠に近い。
このあたりで標高 1350M。風が冷たい。



約 40 分で峠に到着。途中バッテリーを一回交換。補給した「麦茶」は約 600cc。峠からは、高崎方面の眺望がすばらしい。もちろん浅間山や高原の景観も見事だった。